

心に残る文化財子ども塾 活動の概要と様子 ～ 松江市立古志原小学校 ～

1. 概要

5月22日(木)、松江市立古志原小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。小学校の近くにある遺跡とハニワについての学習や遺物見学をしたのち、体験活動としてはにわ作りをしました。この授業を通じて、児童たちは自分たちの身近に多くの遺跡があることを学んで、地域の歴史や文化財についてより興味を持つようになったと思われます。また、ハニワ作り体験では、それぞれ楽しんで取り組み、当時の人々の物作りについて想像がふくらませていたようです。

2. 学習の様子



「古志原小学校の校区には遺跡が何か所あるでしょうか？(三択問題)」



「校区にある向山1号墳は、土器や馬具がたくさん見つかりました」



「これは本物ですか？」
「はい。本物のハニワです」



「どんなハニワを作ろうかな」
「カッコいいハニワを作る」



胴体と頭ができました



たくさんのハニワができました

3. 子ども塾を終えて

1) 児童の皆さんから…

- ・古墳についてもっと知りたいと思いました。
- ・ハニワにはいろいろな種類があり、私たちが体験することで、よりイメージがつき歴史や文化財に興味を持つことができました。
- ・自分たちの住む町にも遺跡があることを知りました。
- ・松江市にもいろいろなモノが埋まっているということがわかりました。
- ・ハニワが古墳の周りにいっぱいあることを知りました。
- ・小学校の近くにも大きい古墳があることがわかりました。
- ・自分でもハニワがつくれてびっくりした。
- ・昔の人はどんな気持ちでハニワをつくったのだろうか？
- ・ハニワにはいろいろな種類があることがわかりました。
- ・ハニワをつくるのが難しいことがわかりました。
- ・ハニワづくりは難しいけど、ハニワができてうれしかったです。
- ・次にハニワを作るときには、建物のハニワをつくりたいです。

2) 担任の先生から…

- ・本物の土器に触れる機会があり、まさに心に残る体験となりました。
- ・古志原小学校周辺の古墳について紹介いただいたので、身近なこととしてとらえることができました。
- ・実物のハニワがあってわかりやすかったです。
- ・実際のハニワ作りが体験できました。
- ・実施校の校数を増やしていただき毎年できると良いです。

3) 埋文センターから…

遺跡や古墳は学校や皆さんの周りにもたくさんあることを知ってもらえたと思います。また、体験活動を通じて、ハニワの種類やハニワをつくる当時の人たちへの、思いをめぐらせたのではないのでしょうか。今日の授業で、地域の歴史や文化財に興味を持ってくれるとうれしいです。